第82回都市対抗野球大会

1回戦

2011/10/22　京セラドーム大阪

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
伯和ビクトリーズ	0	2	1	0	0	0	1	0	0	4
東京ガス	0	0	2	0	0	0	0	2	1×	5

東京ガス

			打	安	点	振	球
9	8	荒川	4	2	0	0	0
4		藤井	2	1	0	0	0
H	4	岡澤	1	0	0	0	0
H		植山	1	1	0	0	0
7	9	大崎	3	2	1	0	0
5		佐々木	2	0	1	1	2
D		黒田	3	1	1	1	0
3		鮫島	4	1	2	1	0
2		松田	4	1	0	1	0
6		遠藤	3	0	0	0	0
8		濱田	1	0	0	0	1
H	7	坂井	2	0	0	0	0
		計	30	9	5	4	3

伯和ビクトリーズ

			打	安	点	振	球
4		池永	4	2	0	1	0
6		佐々木	2	1	0	0	0
	H	星野	1	0	0	0	0
	6	内山	0	0	0	0	0
D		松島	3	0	0	2	0
H	D	岸村	2	0	0	0	0
8	7	伊藤	4	3	2	1	0
9		蛯原	2	0	0	1	1
	8	吉田	2	0	0	0	0
	8	竹林	0	0	0	0	0
5		小原	2	1	1	0	2
3		高橋	1	0	0	1	0
	3	原口	0	0	0	0	0
2		宮田	2	0	1	1	1
7	9	西川	4	1	0	0	0
		計	29	8	4	7	4

TOKYO GAS		HAKUWA
石川、吉原、大島、＊高山、●山崎	投手	中元、●＊田原、谷川、石丸
松田	捕手	宮田
	本塁打	
	三塁打	
黒田、鮫島、＊荒川	二塁打	佐々木、小原

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
石川	3	14	4	4	1	3	3
吉原	2	9	1	1	2	0	0
大島	1	4	0	0	1	0	0
高山	1	5	2	0	0	1	1
山崎	2	9	1	2	0	0	0

投手成績

	回	打者	安	振	球	点	責
中元	3 1/3	17	4	1	2	2	2
田原	5	20	4	3	0	3	3
谷川	0/3	2	1	0	1	0	0
石丸	0/3	1	0	0	0	0	0

【特記事項】

＊…都市対抗補強選手

荒川（明治安田生命）

上松（明治安田生命）

高山（鷺宮製作所）

都市対抗野球大会、１回戦。初戦のマウンドを任された石川は、初回の３アウトを全て三振で斬って取る、上々の立ち上がりを見せる。早い回に石川を援護したい打線は、初回。先頭の荒川がヒットで出塁し、得点圏にランナーを進めるも、あと１本が出ず無得点。すると、２回。石川は、先頭打者に四球を与えると、次打者にタイムリー２塁打を浴び、１失点。さらにスクイズで２点目を許すと、３回にもタイムリーを浴び、３回を投げて３失点。点差を詰めたい打線は、すぐさま３回に反撃。濱田の四球と藤井のヒットでチャンスを広げると、大崎の内野ゴロの間に１点。さらに、５番の黒田がタイムリー２塁打を放ち、１点差に詰め寄る。中盤は、吉原・大島とつないで無失点でしのぐと、２点差とされて迎えた８回。先頭の大崎がヒットで出塁し、佐々木の死球と黒田の犠打で１死２・３塁と一打同点のチャンスを迎える。ここで、打席に入った鮫島が、レフト線への２点タイムリー２塁打を放ち、同点。８・９回と、山崎が粘りのピッチングで無失点に抑えると、９回の裏の攻撃。１死から荒川が左中間を破る２塁打で出塁すると、代打の植山がヒットでつなぎ、チャンスを拡大。大崎は敬遠で歩かされ、満塁となり、打席には主砲・佐々木。佐々木は２球目を犠牲フライには十分な、レフトフェンスぎりぎりまで運ぶレフトフライ。これで、荒川がホームインし、逆転・サヨナラで１回戦を突破！